

平成26年度 学校評価結果及び学校関係者評価

H27.3.5

兵庫県立八鹿高等学校

【学校経営の重点目標】

- (1)「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をそなえ、夢や志をもち、その実現に向けてたくましく生きる人間を育成する。
- (2)生徒の個性や創造性を伸ばすとともに望ましい勤労観や職業観を育む進路指導を推進し、生徒が主体的に自らの未来を切り拓く力を培う。
- (3)公共の精神や人権尊重の精神に基づき、互いを思いやり尊重し、命や人権を大切にすることを育むとともに、社会を構成する一員として主体的
- (4)各部・各学年の連携を密にし、組織的・機能的に学校経営を推進する。
- (5)学校・家庭・地域との連携を深める中で、地域の伝統と文化に根ざした教育活動を充実させ、地域に期待される学校づくりを進める。

回答率 97.7%	上段：H26評価	平均
回答率 92.9%	上段：H25評価	3.2
回答率 93.6%	中段：H24評価	3.2

下の空欄に以下の印をご記入の上、コメントをお願いします。

◎(4点)…適切である ○(3点)…ほぼ適切である

△(2点)…あまり適切でない ×(1点)…適切でない

A(4点)…よくできた B(3点)…できた C(2点)…あまりできなかった D(1点)…できなかった

領域	評価項目	評価の主材料(例)	各項目の結果は(%)で表示					平均	今年度の学校評価について					
			A	B	C	D	無		校内評価	改善策	自己評価は適切か	改善策は適切か	コメント	
			学校関係者評価委員による意見											
1	学校の運営	機能的な校務分掌により協働体制が確立され、各部・学年間の連携がとれているか。また職員の提言や創意工夫が生かされる学校の運営がなされているか。	校務分掌 会議運営 連絡調整	33	58	10	0	0	3.2	B	会議は1時間で終わらせる。というルールを徹底させた。校務運営委員会も時間割の中に組み込み、必ず1時間で終わらせた。今後も継続する。	3.5	3.7	・会議時間の件は大変よいと思います。報告連絡相談が出来れば良い会議と思います。会議は1.5時間以内。
				31	59	10	0	0	3.2					
				30	68	0	2	0	3.3					
2	開かれた学校づくり	学校からの情報発信(各種通信、HPの更新等)と家庭や地域からの情報受信が効果的に機能し、開かれた学校づくりが推進され、学校運営の充実・改善に生かされているか。	各種通信 ホームページの更新 オープンハイスクール オープンスクール 文化部合同発表会 地区懇、保護者会	48	45	8	0	0	3.4	A	この項目については昨年の「B」より、「A」に判定が移った。新しい学校パンフレットを作成したり、垂れ幕を作成した。今後も継続。	4.0	3.8	・HPの活用は今後も重視していくことが大切だと思う。 ・学力との両立は大変ですが素晴らしい取組がされていると思います。
				49	51	0	0	0	3.5					
				50	48	2	0	0	3.5					
3	学校運営	学校評議員、生徒、保護者、地域住民等の意見や要望を学校の運営に反映させることができているか。	学校評議員会 学校関係者評価 連絡協議会 地区懇、保護者会	30	58	13	0	0	3.2	B	学校評議員会と学校関係者評価委員会は合同で開催することとし、効率化を図った。各会で頂いた意見を職員会議で共有した。	3.3	3.5	
				33	54	13	0	0	3.2					
				41	45	14	0	0	3.3					
4	職員の資質向上	実効性のある研修・研究が行われ、その成果が教育活動の充実に役立っているか。	各種職員研修 公開授業(授業見学) 研究授業	5	68	28	0	0	2.8	B	11月に授業公開日を数日設けた。中学校の教員も含め参加者が多かった。取り組みを継続したい。	3.3	3.3	・学校教育の中心的役割を担っていただくをお願いする。
				15	59	23	3	0	2.9					
				27	41	27	2	2	2.9					
5	本校の将来構想	本校の教育ビジョンを全教職員が共通理解し、その実現に向けた取り組みを推進することができているか。	ビジョン委員会 各部・学年の取り組み 類型・コースの特色化	5	68	28	0	0	2.8	B	推薦入試、複数志願入試共定員を超えた応募があった。八鹿高校人気である。さらにビジョンの共有を図りたい。	3.3	3.3	・但馬で豊高と並んで期待も大きく教員の皆さんも大変ですがよろしくお願したい。 ・人気があるのは大切ですが、地域の応援もあっての八鹿高校と考えて欲しい。
				15	44	41	0	0	2.7					
				11	52	32	2	2	2.7					
6	環境教育の推進	安全で快適な学校環境を整えることができたか。また、地域や地球の環境といった視点からの取組を充実させることができているか。	清掃活動・安全点検 省エネ・リサイクル PTCA清掃活動	30	53	18	0	0	3.1	B	PTCA清掃活動は昨年実施できなかったが、本年度は実施できた。	3.3	3.5	・特に夏祭り後の清掃活動は八鹿夏祭り実行委員会として感謝申し上げます。地区住民も大いに評価しております。
				15	69	15	0	0	3.0					
				30	55	16	0	0	3.1					
7	体験的活動の充実	地域と連携した体験活動を充実させ、各教科・科目の学習の成果の統合や、新たな発見による豊かな人間性の育成を図ることができているか。	インスパイアハイスクール ふれあい育児体験 ふれあい看護体験 PTCA清掃活動 文化部各種演奏・発表会 ふるさと貢献事業	55	45	0	0	0	3.6	A	今年新しい取組として、「高校生そうあん塾」を実施し、各マスコミでも取り上げられた。今後も継続したい。	4.0	4.0	・八鹿地区自治協議会、八鹿小学校との連携で実施していただいた「高校生そうあん塾」は高校生の誠実さと教養の高さで実現できた。お礼申し上げます。 ・よく取り組まれていると思います。 ・八鹿地区自治協議会としてこの取組の評価はうれしかった。
				51	46	3	0	0	3.5					
				57	36	7	0	0	3.5					
8	学校行事の充実	多様な特色ある学校行事を通じて豊かな人間性を養うことができているか。	新入生オリエンテーション 修学旅行、球技大会 文化祭、体育祭 合唱コンクール	68	33	0	0	0	3.7	A	伝統ある行事を実施するための引き継ぎ等が充実しているため高い評価になっている。ただ、行事の精選、学業との両立もしっかりと考えてたい。	4.0	4.0	
				72	28	0	0	0	3.7					
				70	27	2	0	0	3.7					
9	文化活動の充実	文化活動を充実させ、芸術や伝統文化への理解を深めるとともに、それらを受賞する心を育むことができているか。	文化祭、合唱コンクール 文化部合同発表会 芸術鑑賞	70	28	3	0	0	3.7	A	他校に比べると文化部の活動が充実している。今後は何かひとつも新しいことに挑戦していきたい。	4.0	4.0	
				74	23	3	0	0	3.7					
				75	23	2	0	0	3.7					
10	教育課程の改善・充実	生徒の興味・関心や進路希望に応じた教育課程を編成し、教育目標の達成に効果を上げているか。	新教育課程の構築	23	65	13	0	0	3.1	B	教育課程はほぼ完成した。今後は教科指導に工夫改善を加えたい。	3.3	3.5	
				41	49	8	3	0	3.3					
				34	55	11	0	0	3.2					
11	確かな学力	学習時間の確保とともに効果的な週末課題等により基礎基本を確実に定着させるとともに、コースや類型に則した特色ある学習指導を通して、学力を向上させることができているか。	シラバス作成 習熟度別少数指導 成績評価の工夫 個に応じた指導 週末課題 活動の時間厳守	15	65	20	0	0	3.0	B	今年も、部活動の時間厳守に徹底して取り組んだ。何回かの会議を経て、部活動の終了時刻等の共通認識を得た。部活動と学業が両立できるよう今後とも「集中と切り替え」を徹底したい。	3.3	3.7	・集中と切り替えの判断は大切に思う。
				31	54	13	3	0	3.1					
				20	57	20	2	0	3.0					

領	評価項目	評価の主材料(例)	評価のスコア					B	C	D	無	平均	B	C	D
			A	B	C	D	無								
12	図書活動の充実	図書館の利用や図書委員会の活動を充実させ、人間の涵養、学力・教養の向上、個の確立をサポートすることができているか。	図書館利用 広報・啓発活動	10	73	15	3	0	2.9	B	図書委員会を中心に、教員・1年生全生徒による図書推薦文の掲示などに取り組んだ。今後も図書館利用の促進に取り組む。	3.2	3.3	・市営図書館が貧弱で申し訳ない。今後も市行政に働きかけをしたい。	
				13	69	18	0	0	2.9						
				27	59	11	0	2	3.1						
13	情報モラル教育	いじめやネットによる誹謗中傷といった今日的課題を克服する力を育成することができているか。	生活指導・教科「情報」における指導・保護者講演会	25	50	23	3	0	3.0	B	保護者向けの情報モラルの講演会を初めて開催でき、非常に効果的であった。来年度も行う。	3.3	3.5	・現代社会の大きな課題。今後も頑張ってください。 ・八高として生徒会でルールやスローガンを定めてみてはどうですか。	
				13	54	31	3	0	2.8						
				5	34	48	7	7	2.2						
14	規律と規範意識の確立	校則や生活面の指導方針を明らかにして統一した指導を行い、ルールやマナーを自ら守る意識を育てることができているか。	服装・頭髪・携帯電話 通学マナー 学校生活全般 下校時刻の厳守	10	65	25	0	0	2.9	B	昨年通学マナーにおいて地域住民から頻繁にご指摘を頂いたが、今年は苦情が激減した。さらに努力したい。	3.2	3.3	・他校に比べても、非常に良いと思う。挨拶も出来るし服装もきちんとしている。 ・他校と比較し、規律あると思います。 ・通学マナーの悪い生徒を見かける。車をよけようとしなさい。	
				5	69	21	5	0	2.7						
				18	61	18	2	0	3.0						
15	特別活動の充実	生徒会活動、ホームルーム活動を通じて、生徒の主体性や人間関係の構築能力等を伸ばすことができているか。	生徒自治会活動 各種委員会 ホームルーム活動	28	58	15	0	0	3.1	B	生徒が主体的に活動できた。具体的な活動を通じて思いやりの心を育みたい。	3.5	3.5		
				31	59	10	0	0	3.2						
				25	59	16	0	0	3.1						
16	課外活動の充実	部活動を活性化させ、生徒の豊かな人格形成を促すことができているか。	文化部活動 運動部活動	60	38	3	0	0	3.6	A	多くの部がすばらしい成果を上げている。ただし、終了時刻等にけじめが無くなっていたので、本年度は部活の終了時刻について厳しく一線を設けて、共通理解を得た。	3.7	3.7	・文武両道すばらしいです。	
				54	46	0	0	0	3.5						
				64	30	7	0	0	3.6						
17	人権意識の高揚	人権意識を高める教育を充実し、共生社会の実現に向けた実践的な力を育成することができているか。	人権アンケート 人権ホームルーム 手話講座 手ガ特別 イドヘルプ 支援学校との交流 施設訪問 いじめ対応チームの結成 いじめアンケートの実施	30	60	8	3	0	3.2	B	人権アンケート・手話講座などに加えて、主に部活動単位で施設訪問を実施しており、体験を通して共生社会の実現に向けた力を養っている。	3.3	3.3		
				28	54	18	0	0	3.1						
				25	55	18	2	0	3.0						
18	職業観・勤労観の育成	卒業生や地域人材の活用、見学や体験活動を通じて、生徒の職業観・勤労観を高めることができているか。	先輩からのメッセージ OB進路懇談会 大学企業等社会見学 大学講義体験	30	63	8	0	0	3.2	B	就職を希望する生徒に対し、事業所で働くインターンシップを実施した。1名が体調不良で100%実施とはならなかったがほぼ完全実施である。来年も継続する。	3.3	3.2	・インターンシップは大いにやるべき。事業所も徐々に受入体制を整えて来ると思う。	
				36	54	10	0	0	3.3						
				45	45	9	0	0	3.4						
19	主体的進路決定能力の育成	生徒一人一人の希望に応じた進路情報の提供や進路相談を充実させ、主体的な進路決定能力を高めることができているか。	進路ガイダンス 情報提供、進路相談	23	70	8	0	0	3.2	B	特に保護者に対する進路状況提供の場を設けるようにした点が好評であった。さらに継続。	3.5	3.5	・生徒の進路にとって大事なこと。個別面談、指導等でよりよい進路決定を。	
				26	62	13	0	0	3.1						
				48	41	9	2	0	3.3						
20	指導体制と成果	進路指導体制を強化し、進路実現を効果的にサポートできているか。	進路指導体制 進路実績	20	65	15	0	0	3.1	B	高校入学時から進路を意識させる必要がある。進路指導部と1・2年学年団との連携を密にしたい。	3.3	3.5	・同上	
				21	74	5	0	1	3.2						
				39	48	11	0	2	3.2						
21	体育活動の充実	体力向上を目指した体育的行事の充実を図ることができているか。	体育祭、球技大会 クロスカントリー大会	48	48	5	0	0	3.4	A	本年は、クロスカントリー大会も体育祭も予定通り実施できた。よって評価がひとつ上がった。(同点ですが・・・)	3.8	3.8	・体力向上と競争心の育成	
				38	59	3	0	0	3.4						
				45	48	7	0	0	3.4						
22	心身の健康や安全に関する教育の充実	心とからだの健康に関する教育を充実させ、健康で安全な生活を実現する実践的能力を高めることができているか。	救急救命法講習 熱中症対策講座 保健講演会	33	60	8	0	0	3.3	B	系統的に実施する保健講演会が有効に機能し、いのちの大切さを実感させている。講演会は非常に好評であった。継続していく。	3.5	3.3	・献血を行うことを考えられないか。検討をお願いしたい。	
				41	54	5	0	0	3.4						
				41	55	5	0	0	3.4						
23	教育相談並びに特別支援教育の充実	生徒の内面理解に基づいて心の教育を充実させる取り組みができているか。特別な支援を必要とする生徒に適切に対応できたか。また研修によって力量を高めることができたか。	キャンパスカウンセラーの活用 教育相談委員会活動、特別支援教育委員会活動、日常の相談活動、面談、家庭訪問、地域の医療・福祉機関との連携	28	63	10	0	0	3.2	B	校内コーディネーターを中心に、具体的な課題の解決に当たり、効果を上げた。キャンパスカウンセラーを更に有効に活用したい。	3.5	3.5		
				18	74	8	0	0	3.1						
				30	52	18	0	0	3.1						
24	確かな危機対応	感染症や警報等の緊急時にスムーズな対応ができているか。またそのシステムが構築できているか。安全・防災教育の推進ができているか。	感染予防・情報収集 生徒連絡・情報公開等 警備防災計画の整備 避難訓練の実施 マニュアルの周知と訓練 校外連携	20	68	13	0	0	3.1	B	一昨年、学級閉鎖を行ったが、昨年・今年は学級閉鎖は無かった。生徒の健康は最も重要な事項である。今後は、校外との連携を深めたい。	3.5	3.5	・健康は何よりも優先で取り組む。	
				26	62	13	0	0	3.1						
				27	64	7	0	2	3.1						
25	職場環境の改善	勤務時間の適正化について取り組めたか。健康的な職場づくりができたか。	超過勤務の縮減に向けた各種取組(定時退庁日の設定・ノー残業デー・ノー部活デーの設定) 職員室の冷暖房環境の向上 職員室の環境美化	18	43	33	8	0	2.7	B	3年前の1.9に比べると、今年は2.7で劇的に上がっている。今年は「早く帰ろうデー」を毎週水曜日に実施して働きかけた。さらに業務の効率化を進めたい。	3.5	3.2	・会議時間、部活の終了時間等で努力されている。教員の健康面を考えて更に努力してください。	
				3	42	39	16	1	2.3						
				14	16	43	25	2	2.1						

学校評価全体について

- ・先生方が忙しすぎる気がします。
- ・南但馬のいろいろな高校を見ますが、八鹿高校は、先生、生徒共に素晴らしい学校だと感じています。
- ・学校評価及び改善策は全体的に適切であると思います。評価の回答率が向上しており積極評価が伺えます。
- ・学校再編が実施された。八鹿高校は文武両道の理念のもと人気がある。さらに地域に根ざした特色ある学校づくりを期待します。
- ・学校評価に係るアンケート結果は前年に比較し全般に良くなっています。学校の運営、学校づくり、生徒指導と大変参考になり継続実施を願います。
- ・状況を客観的に判断し、正しく評価されていると思います。
- ・学校運営、教育指導、部活動と高く評価されている。又生徒のマナーも良く「さすが八鹿高生」と良く耳にする。当地区の教育のシンボルとして今後の教育活動に期待しています。